

「紅型染め一日体験」はまず、紅型染めの手順を伺うことから始まりました。春山さんは、デザインの基になる花などを型紙を作ります。それを基に糊(もち粉と米糠で作つて糊)を均一に延ばし、板も外し乾燥させます。



紅型染め30年の春山さん

お正月、UKIUKI編集室に素敵な年賀状が届きました。春山さんは、紅型染めで作成された賀状です。さっそくさす、覗きますの本領を発揮。電話をいたしますと快くアトリエに招いて下さいました。



①板の上で生地(天然織維)に型紙(渋紙)にデザインを彫り絹のシャツを貼る
②生地に糊を塗る

常に同じものを2枚用意し、交互に使います。(着物などの大きなもので柄が繰り返される時)

③色差しをする。記者はここから体験です。顔料をアルコールを少量加えて色を染めますが、紅型

トを敷き、生地を乗せます。筆刷り込み刷毛

倒された一日体験でした。

春山さんは、訪問着

④色止め・水洗いをしま

す。みようばんを水で溶

ます。ハンドルで糊がふやけます。

⑤アイロンをかけてでき

ます。水が濁らなくなつたら、タオルに挟んで乾

ります。次に顔料を濃く溶

す。同じ手順で塗つていま

す。紅型染めのポイント

です。作業が終わつたら

柄と同色系の糊をいれま

す。手順で塗つていま

す。紅型染めのポイント

です。作業が終わつたら

柄と同色系の糊をいれま

す。手順で塗つついで

ます。紅型染めのポイント

です。作業が終わつたら

柄と同色系の糊をいれま